



横浜市 初となる ESG債(サステナビリティボンド)の 発行について

令和4年11月10日
市長定例記者会見
説明資料

ESG債発行のねらい

- ◆ ESG債は、**環境事業**や**社会貢献事業**を資金使途とする債券

横浜市の持続的な
発展に向けた
財政ビジョン

横浜市中期計画
2022～2025
(素案)

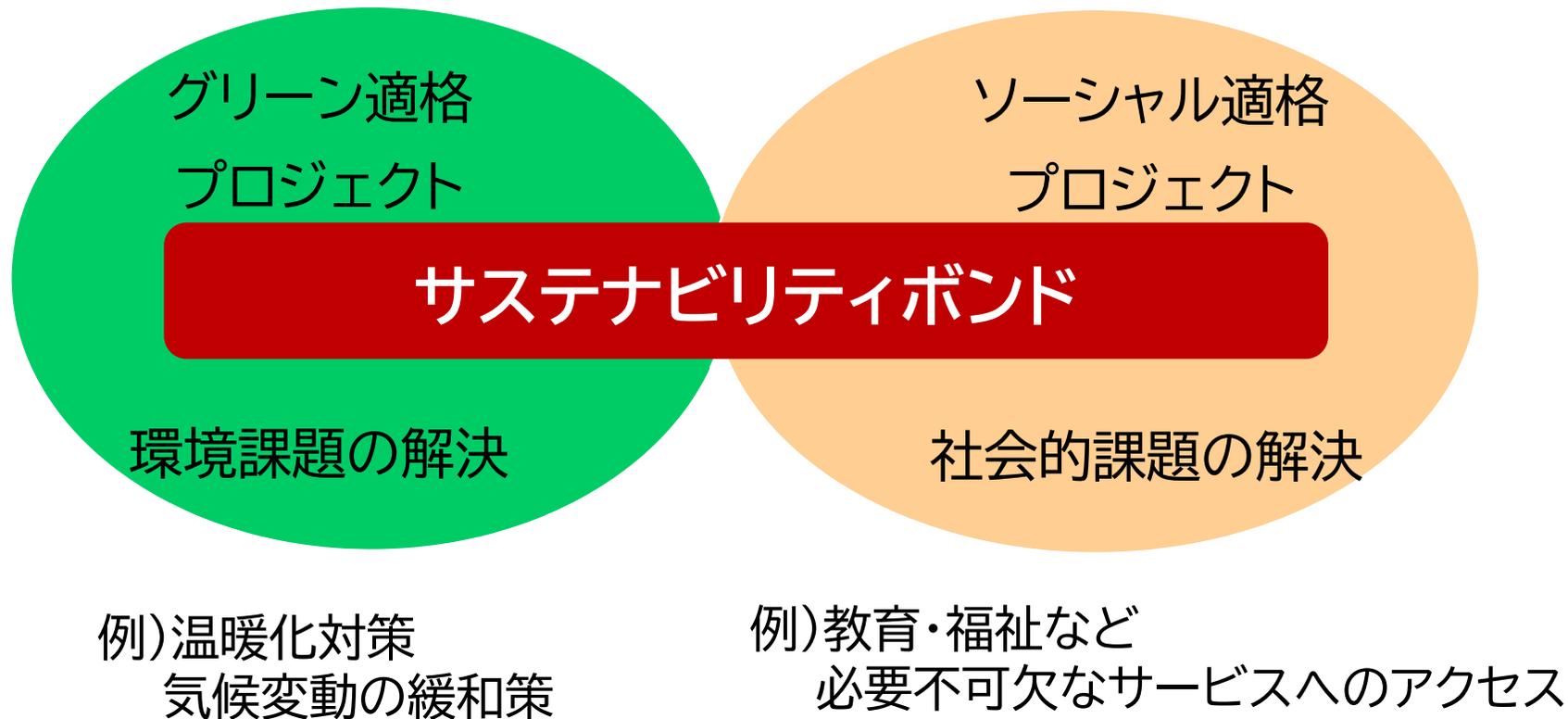
～市場ニーズに合った**市債の調達手法の多様化**を進め、
安定的な資金調達に取り組む～

▶ **横浜市初となるESG債
(サステナビリティボンド)を発行**

サステナビリティボンドとは

環境課題と社会的課題

それぞれの解決に向けたプロジェクトの両方に資金を充当



発行概要

発行額100億円を5年債と30年債で発行予定

年限	5年（満期一括）	30年（満期一括）※
発行額	50億円	50億円
発行時期	令和4年12月（予定）	
主幹事会社	ゴールドマン・サックス証券株式会社	

※30年ESG債の発行は、東京都に次ぎ2番目で、指定都市では初めて

活用予定事業

「横浜市サステナビリティボンド・フレームワーク」 10月14日公表
←各種ガイドラインに適合していることについて、評価機関が認証済み

グリーン適格プロジェクト
神奈川東部方面線整備



ソーシャル適格プロジェクト

保育所等整備 小中学校整備
児童福祉施設整備 障害者支援施設整備
地域ケアプラザ整備
特別養護老人ホーム整備
インフラ施設の整備、改修



※本市事業のうち、国際的なガイドラインに適合したものです
※フレームワークは、今回の発行に関するものであり、次回以降の発行時点で更新されます。